

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	23 24 25 26 27 29	担当者会議の充実	現在、ご理解をいただいているFaのみを対象にして開催しているものの、実績数は少なく、参加者も少ないのが現状。今後はより内容のある会議とするため、外部(医師、看護師、その他本人に関わる方)からの参加者増を目標に理解獲得を目指す。	1.Faへの説明、ご理解を得る。 2.本人に関わりのある医師、看護師、リハビリ担当者等に趣旨を説明し、参加を促す。 3.計画を参加者と確認し、実行可能か打ち合わせる。スケジュール調整。 4.実行。(アセスメントを使用。) 5.実行後は速やかに情報の共有をはかり、介護計画に反映させる。 6.介護計画をもとにケアを行う。	12ヶ月
2	1 3 6 7 11 13	フロア理念の確立	運営法人、施設の理念だけではなく、各フロア理念を確立し、目標を持ったケアを目指す。	1.趣旨説明。 2.リーダーを主体に自分たちが目指す理想のフロア(実行可能な)運営を探る。 3.定められた理念を皆で共有し、より良いフロア、チームを目指す。また、個人目標を定め、達成に向けた面談を適宜行う。 4.年度末に面談を行い、目標の達成度を話し合い、次年度の目標達成計画作成に繋げる。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。